

研究課題名	肝内胆管癌に対するリンパ節郭清の意義を検証するランダム化比較試験
研究期間	2026年 3月 30日 ~ 2034年 9月 10日
研究の対象	実施許可日 ~ 2034年 9月の間に、 広島大学病院消化器移植外科で肝内胆管癌に対して手術を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：肝内胆管癌における リンパ節郭清の意義を明らかにすることを目的としています。 研究の方法：研究対象者をランダムに 2 つのグループ（肝切除単独群 と 肝切除+リンパ節郭清群）に分け、両群の治療成績（生存期間・再発・合併症など）を比較します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：年齢、性別、病歴、血液検査結果、画像検査結果、手術記録、経過観察情報等 試料： 試料・情報の管理責任者：広島大学病院消化器移植外科 教授 大段秀樹
利用または提供を開始する予定日	2026年 3月 30日（実施許可日以降）
個人情報の保護	得られた試料・情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、各機関の研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ JON-HBP データセンターへ、パスワード設定したエクセルデータをメール送信により提供します。</li> <li>・ 収集した臨床情報・画像・手術写真は、特定の関係者のみアクセス可能なクラウド（Nextcloud など）で共有します。</li> <li>・ 中央判定のための術中画像（手術写真）は、パスワード付き電子メールにより研究事務局へ送付します。</li> <li>・ 試料が外部解析機関へ送付される場合は、特定の関係者のみがアクセスできる状態で提供します。</li> </ul>
研究組織	<p>本学の研究責任者 広島大学病院 消化器移植外科 教授 大段秀樹</p> <p>研究機関の長 広島大学理事 田中純子 研究代表者 京都大学肝胆膵移植科 教授 波多野 悦郎</p>

	<p>共同研究機関 別途添付資料を作成（倫理申請の際に共同研究リストを添付済み）</p>
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5222 広島大学病院消化器移植外科 教授 大段 秀樹 准教授 小林 剛</p>